

研究題目	招へい期間	所属機関	氏名
マイクロポーラス型マンガン酸化物の電気化学的特性	2. 11. 28～ 2. 12. 4	東京工業大学	相澤益男
F R P材をマトリックスとする複合材の界面	2. 12. 21～ 2. 12. 27	高松工業高等専門学校	中村茂明
〃	3. 3. 25～ 3. 3. 30	〃	〃
高分子分解物の解析	3. 1. 20～ 3. 1. 24	北海道大学	戸倉清一
クレーンの振動防止技術	3. 2. 12～ 3. 2. 16	徳島文理大学	永田重幸
複合材料廃材の洋上処理技術	3. 3. 6～ 3. 3. 12	船舶技術研究所	波江貞弘
ビタミンE排糖体の合成とその生理活性	3. 3. 16～ 3. 3. 22	徳島文理大学	佐藤利夫
複合材料の高機能化技術	3. 3. 24～ 3. 3. 27	大阪大学	中尾嘉邦
表面硬化アルミニウム合金の評価に関する研究	3. 6. 25～ 3. 6. 29	九州工業大学	兼田 広
糖複合体の膜特性の研究	3. 7. 15～ 3. 7. 25	岡山理科大学	児玉美智子
水との相互作用による材料強度の変化	3. 8. 1～ 3. 8. 10	東京工業大学	吉村昌弘
多糖生物活性の研究	3. 8. 19～ 3. 8. 23	岡山大学	保田立二
無機材料の電気化学的特性	3. 8. 21～ 3. 8. 24	東京工業大学	高橋不二雄
微生物分解性プラスチックの分解機構	3. 10. 21～ 3. 11. 1	神奈川大学	斎藤光實
ロバスト適応制御の研究	3. 10. 25～ 3. 11. 11	慶應義塾大学	佐野 昭
海水中の有価資源回収技術の研究	3. 11. 11～ 3. 11. 25	日本塩工業会	尾方 昇
回転切断工具の振動の研究	3. 11. 18～ 3. 11. 27	京都大学	松久 寛
無機成分の有効利用に関する研究	3. 11. 19～ 3. 11. 23	鳥取大学	江坂享男
溶射膜の評価法	3. 11. 22～ 3. 12. 4	いわき明星大学	蓮井 淳
キチン質の分解酵素の研究	3. 12. 11～ 3. 12. 13	佐賀大学	大宝 明
複合ビームによる表面改質プロセスに関する研究	4. 1. 20～ 4. 2. 5	住友金属工業(株)	中西睦夫
糖複合体のバイオセンサーへの応用	4. 3. 2～ 4. 3. 19	セコ-電子工業(株)	松村 宏
液相からの結晶成長の制御	4. 3. 5～ 4. 3. 14	高知大学	山崎仲道
結晶の形状及び成長方向に及ぼす要因の研究	4. 7. 9～ 4. 7. 24	慶應義塾大学	斎藤幸夫
膜状ガラスの製造及び評価技術	4. 8. 3～ 4. 8. 12	京都大学	作花濟夫
多孔性シリカの元素吸着挙動	4. 8. 14～ 4. 8. 26	東京工業大学	藤井靖彦
糖複合体の工学的利用に関する研究	4. 8. 16～ 4. 8. 25	京都大学	砂本順三
マニピュレータシステムの研究	4. 9. 11～ 4. 9. 30	(株)アイチコーポレーション	藤本峰之
急冷凝固材料のキャラクタリゼーションに関する研究	4. 9. 15～ 4. 9. 24	大阪大学	松田福久
生分解性プラスチックの評価方法	4. 10. 12～ 4. 10. 26	関西大学	浦上 忠
タンパク質膜の構造について	4. 10. 19～ 4. 10. 23	製品科学研究所	箕浦憲彦

研究題目	招へい期間	所属機関	氏名
酵素の構造と機能との関係	4. 11. 16～ 4. 11. 20	化学技術研究所	地神芳文
再利用システム化と評価手法の研究	4. 11. 24～ 4. 12. 4	フジリサイクル(株)	片山正憲
切断工具の振動制御の研究	4. 11. 25～ 4. 12. 7	名古屋大学	木村志郎
ロボットの動的制御の研究	4. 11. 29～ 4. 12. 2	東京工業大学	古田勝久
電子ビームによる溶融部の組織制御法に関する研究	4. 11. 30～ 4. 12. 3	金属材料技術研究所	入江宏定
接合界面のキャラクタリゼーション	5. 2. 18～ 5. 3. 5	三菱電機(株)	安永政司
リチウム吸着剤の吸着性評価	5. 3. 8～ 5. 3. 23	上智大学	大井隆夫
海洋生物由来レクチンの機能について	5. 7. 14～ 5. 7. 24	広島大学	堀 貫治
表面被覆複合材料の残留応力	5. 7. 26～ 5. 8. 12	徳島大学	英 崇夫
水中熱加工作業の自動化	5. 8. 6～ 5. 8. 23	慶応義塾大学	菅 泰雄
クレーンにみられる非線形現象の解析の研究	5. 8. 16～ 5. 8. 20	徳島大学	川上 博
無機微粉体表面の評価法	5. 10. 5～ 5. 10. 13	山梨大学	鈴木 喬
特殊雰囲気での溶射被膜の摩擦・摩耗特性に関する研究	5. 10. 5～ 5. 10. 14	九州工業大学	松田健次
高温加工における熱・物質輸送解析及び計測	5. 10. 18～ 5. 10. 27	大阪大学	牛尾誠夫
複合材料の摩耗特性の評価法	5. 10. 20～ 5. 10. 27	大阪工業技術研究所	岩佐美喜男
機能性微粉体の合成と特性評価法	5. 10. 26～ 5. 11. 2	大阪工業技術研究所	春田正毅
環境適合材料の設計に関する研究	5. 11. 3～ 5. 11. 10	東京大学	山本良一
レーザービームによる軟質素材の表面硬化法に関する研究	5. 11. 24～ 5. 12. 4	大阪大学	丸尾 大
電池材料の開発	6. 2. 7～ 6. 2. 23	大塚化学	中長偉文
レーザービームによる表面高機能化に関する研究	6. 2. 21～ 6. 3. 4	レーザ工学	東儀 以
溶射被膜の非破壊検査法に関する研究	6. 2. 22～ 6. 3. 5	有明高専	川瀬良一
生物生産有機化合物の分子構造と機能	6. 2. 24～ 6. 3. 11	日本臓器	奥門信久
レクチンの機能とアミノ酸配列特性	6. 2. 28～ 6. 3. 25	帝京大学	笠井献一
構造材料のレーザ表面合金化に関する研究	6. 9. 1～ 6. 9. 12	大阪大学	小林紘二郎
水中下での計測技術に関する研究	6. 9. 26～ 6. 10. 8	電子技術総合研究所	佐藤宗純
水中熱加工の自動化技術	6. 9. 27～ 6. 10. 13	(株)三井造船	湯浅 肇
海流利用システムの設計と評価	6. 10. 2～ 6. 10. 8	広島大学	信川 寿
海中溶接作業自動化の要素技術	6. 10. 2～ 6. 10. 8	東京商船大学	大島正毅
海洋生物のバイオテクノロジー	6. 10. 4～ 6. 10. 7	東海大学	嵯峨直恆
クラッド材の特性評価に関する研究	6. 10. 11～ 6. 10. 22	九州工業大学	加藤光昭
太陽光発電の計測システム構築の研究	6. 11. 7～ 6. 11. 22	(財)電力中央研究所	滝川 清
ホウ素イオンとポリオールとの相互作用	6. 11. 14～ 6. 11. 18	九州大学	吉村和久

研究題目	招へい期間	所属機関	氏名
イオン伝導性固体電解質の研究	6. 11. 14～ 6. 11. 25	大阪工業技術研究所	中村 治
海洋作業支援装置の振動制御の研究	6. 11. 20～ 6. 11. 29	徳島大学	芳村敏夫
海洋微生物による炭化水素の分解機構について	6. 12. 4～ 6. 12. 10	東京農工大学	村上昭彦
海洋微生物の生物機能とその発現機構	6. 12. 12～ 6. 12. 19	愛媛大学	玉井洋一
プラズマ特性の計測技術の研究	7. 1. 4～ 7. 1. 13	大阪大学	小林 明
金属とセラミックスの接合に関する研究	7. 1. 9～ 7. 1. 29	三菱重工業(株)	深谷保博
培養細胞による有効成分の生産について	7. 3. 15～ 7. 3. 17	広島大学	平田敏文
海洋生物の特殊環境下における生育と構成成分の関係	7. 7. 2～ 7. 7. 8	北海道大学水産学部	山本弘敏
海洋生物の機能の環境による発現の差異	7. 7. 23～ 7. 7. 29	東京大学農学部	伏谷伸宏
ステンレス鋼の熱加工部の特性に関する研究	7. 8. 21～ 7. 9. 1	日本鋼管基盤技術研究所	北田豊文
無機材料粉末の結晶構造解析	7. 8. 30～ 7. 9. 8	岡山大学理学部	河原 昭
有機イオノホアの合成と応用	7. 9. 3～ 7. 9. 9	物質工学工業技術研究所	平谷和久
マイクロポーラス材料の特性と応用	7. 9. 21～ 7. 9. 27	千葉大学理学部	金子克美
海洋生物の生体保全機能に関する構成成分	7. 10. 6～ 7. 10. 12	東京大学海洋研究所	大和田純一
溶射皮膜の特性改善に関する研究	7. 10. 25～ 7. 11. 8	近畿高エネルギー加工技術研究所	大森 明
クラッド鋼の接合界面の特性に関する研究	7. 10. 29～ 7. 11. 7	東京工業大学工学部	恩澤忠男
水中突き合わせ溶接の研究	7. 10. 30～ 7. 11. 16	三井造船	松下久雄
水中溶接の自動化の研究	7. 10. 30～ 7. 11. 16	日本鋼管鶴見製作所	池端 豊
高等動物のミネラル代謝に及ぼす多糖類の生理機能	7. 11. 6～ 7. 11. 16	香川大学農学部	鈴木博雄
ソーラーホンドによる造水技術	7. 11. 12～ 7. 11. 18	名古屋工業技術研究所	峠田博史
同位体分離剤の量子化学的手法による設計	7. 11. 13～ 7. 11. 22	京都大学工学部	足立裕彦
音波による水中撮影技術	7. 12. 11～ 7. 12. 18	山形大学工学部	田村安孝
高温高压水による塩基性多糖類の分解挙動	8. 1. 21～ 8. 1. 24	東北大学工学部	奥脇昭嗣
ウイスカの水熱合成とその応用	8. 1. 22～ 8. 1. 24	東京工業大学工業材料研究所	吉村昌弘
水溶液中の化学反応に対する圧力効果	8. 1. 22～ 8. 1. 24	京都大学理学部	中原 勝
水熱化学を利用した天然高分子の有効利用技術	8. 1. 22～ 8. 1. 24	高知大学理学部	山崎仲道
超臨界流体による生理活性物質の分離	8. 1. 23～ 8. 1. 26	東北大学工学部	新井邦夫
高エネルギー密度ビームによる材料加工技術に関する研究	8. 2. 15～ 8. 3. 1	川崎重工生産技術開発センター	永井裕善
水熱ホットプレス法による複合材料の成形	8. 3. 10～ 8. 3. 13	東北大学工学部	橋田俊之

研究題目	招へい期間	所属機関	氏名
超臨界流体の分子シミュレーション	8. 7. 15～ 8. 7. 30	倉敷芸術科学大学産業科学技術部	中西浩一郎
海洋生物由来複合糖質の生物機能	8. 7. 26～ 8. 8. 1	東京工業大学生命理工学部	星元紀
海洋生物由来多糖類のイオン性基の構造と機能	8. 7. 31～ 8. 8. 23	北里大学薬学部	小嶋晃
レーザーによる材料高機能化に関する研究	8. 9. 10～ 8. 9. 19	名古屋大学工学部	沓名宗春
海洋生物のセンシングと物質認識	8. 10. 28～ 8. 11. 1	広島市立大学情報科学部	竹内俊文
セルロースの構造と利用に関する研究	8. 10. 31～ 8. 11. 6	九州大学農学部	坂井克己
三次元化画像処理による複合材料の欠陥評価	8. 11. 19～ 8. 11. 30	高知大学教育学部	裏垣博
レーザー加工部の材料特性に関する研究	8. 12. 16～ 8. 12. 25	阿南工業高等専門学校	田中甚吉

4. 4. 3 受入研究員

研究題目	受入期間	所属機関	氏名
物理的及び化学構造の異なるキレート樹脂ならびに含浸型樹脂の金属イオン吸着特性の研究	62. 10. 4～62. 11. 2	東北工業技術研究所	松永英之
傾斜地用ロボットの研究	63. 10. 24～63. 10. 29	機械技術研究所	中村達也
微生物分解性シートの開発に関する研究	元. 4. 25～ 2. 3. 31	アイセロ化学(株)	寺部亮
機能性有機ラジカルの合成	元. 5. 20～ 2. 3. 31	(株)伏見製作所	香川健史
多孔性シリカ複合材料の構造と評価	元. 5. 20～ 2. 3. 31	(株)伏見製作所	宮武正樹
表面高機能化に関する研究	元. 6. 12～ 2. 3. 31	石垣機工(株)	香川征二郎
アルギン酸カルシウム糸製造の工業化試験	元. 10. 12～ 2. 3. 31	堺化学工業(株)	天満啓之
ガラス繊維強化プラスチック廃材の再利用技術	元. 9. 1～元. 11. 30	高知県工業試験場	浜田和秀
表面処理技術に関する研究	元. 8. 24～元. 9. 14	愛媛県工業技術センター	宮岡俊輔
生体触媒特殊紙の開発	元. 9. 11～元. 9. 20	愛媛県製紙試験場	藤原勝寿
キチン質バルブの試作及び天然香料の分析	元. 6. 19～元. 7. 18	高知県紙業試験場	池典泰
プラズマ溶射と溶射被膜の試験評価技術	元. 8. 17～元. 11. 10	鹿児島県工業技術センター	瀬戸口正和
表面高機能化に関する研究	2. 4. 16～ 3. 3. 31	石垣機工(株)	香川征二郎
機能性ポリマーラジカルの合成	2. 4. 1～ 3. 3. 31	(株)伏見製作所	香川健史
高エネルギー密度ビームによる素材表面の高機能化	2. 8. 17～ 3. 11. 9	岡山県工業技術センター	日野実

研究題目	受入期間	所属機関	氏名
F R P 廃材の利用技術	2. 11. 13～ 2. 11. 22	福井県工業技術センター	野路芳春
F R P 廃材の利用技術	2. 11. 13～ 2. 11. 22	大分県工業試験場	佐藤 壱
レーザ援用イオンビームによる材料表面の高機能化	3. 8. 22～ 3. 11. 15	岩手県工業試験場	桑嶋孝幸
レーザ・イオンビームによる材料表面の改質技術	4. 8. 17～ 4. 11. 17	福岡県工業技術センター	古賀義人
加熱溶浸法によるF R M製造プロセス	4. 12. 7～ 4. 12. 18	宮崎県工業試験場	鳥越 清
イオンビームによるセラミックス皮膜の合成	4. 12. 7～ 4. 12. 18	大阪府立産業技術総合研究所	三浦健一
バイオリアクター技術	5. 11. 24～ 5. 12. 7	愛知県三河繊維技術センター	彦坂久美子
バイオリアクター技術	5. 11. 24～ 5. 12. 7	宮城県工業技術センター	対崎岩夫
F R P 廃棄物の処理, リサイクル技術	7. 3. 13～ 7. 3. 17	富山県工業技術センター	早苗徳光
セルロースの化学修飾について	7. 7. 10～ 7. 8. 3	愛媛県製紙試験場	森川政昭
レーザ高度利用技術	7. 11. 6～ 7. 12. 1	愛媛県工業技術センター	友近 宏
X線回析法による結晶解析法について	8. 2. 21～ 8. 3. 31	丸亀市立資料館	遠藤 亮
天然高分子微粒子の成型	8. 8. 21～ 8. 11. 22	鳥取県工業試験場	平尾優年
ゼラチン及びゼラチン・キトサン乾燥膜の利用	8. 10. 1～ 9. 3. 31	和歌山県工業技術センター	前田拓也
廃プラスチックのリサイクル技術	8. 11. 25～ 8. 11. 26	大分県産業科学技術センター	佐藤 壱

4. 5 主催・共催学会及びシンポジウム

年 月 日	名 称
62. 5. 13	四国材料強度研究会
62. 5. 18	高温学会四国支部懇談会・溶接協会H P L 委員会共催講演会
62. 5. 27	新素材委員会
62. 6. 12	共同研究懇談会
62. 6. 18	四国材料・電子技術研究会、講演会
62. 7. 3	四国紙パルプ研究協議会、講演会
62. 7. 31	四国工業研究会昭和62年度総会、講演会
62. 7. 31	四国粉体特性研究会、講演会
62. 9. 4	高温学会・四国工業技術研究会共催講演会
62. 9. 29	四国材料・電子技術研究会、講演会
62. 9. 29	重要地域技術成果普及講演会
62. 9. 30	//
62. 10. 22	国立大学・四工試研究成果発表会
62. 11. 19	海洋資源開発及び利用技術に関する講演会
62. 12. 10	新素材関連合同講演会
63. 3. 10	四国材料・電子技術研究会及び四国粉体特性研究会合同講演会
63. 3. 25	四国粉体特性研究会
63. 6. 24	四国紙パルプ研究協議会、講演会
63. 6. 28	高温学会講演会
63. 7. 15	四国工業研究会昭和63年度総会、講演会
63. 8. 9	四国材料・電子技術研究会、講演会
63. 8. 24	四国粉体特性研究会、講演会
63. 9. 22	四国技術開発研究会加工分科会
63. 10. 14	四国工業研究会、講演会
63. 10. 18	四国工業技術試験所研究講演会
63. 10. 28	四国技術開発研究会、システム技術分科会
63. 11. 18	高温学会・四国工業研究会共催講演会
63. 12. 7	四国粉体特性研究会
63. 12. 13	重要地域技術連絡会議
63. 12. 20	四国材料科学研究会
元. 3. 6	四国工業技術分科会
元. 3. 31	四国工業研究会・高温学会四国支部懇談会講演会
元. 5. 17	四国工業研究会・高温学会共催講演会
元. 5. 17	四国技術開発研究会材料加工分科会
元. 5. 26	重要地域技術研究会（第1回）

年 月 日	名 称
元. 6. 8	四国技術開発研究会バイオ分科会
元. 6.30	四国技術開発研究会システム技術分科会
元. 7. 6	四国紙パルプ研究協議会、講演会
元. 7. 7	四国工業研究会、役員会
元. 7.21	四国工業研究会、定期総会、講演会
元. 7.27	重要地域技術研究会（第2回）
元. 8.10	四国技術開発研究会幹事会
元. 8.15	四国材料科学研究会
元. 8.21	四国粉体特性研究会講演会
元. 9. 7	四国材料・電子技術研究会
元. 9. 8	F R M研究会
元. 9.14	四国工業研究会（21世紀を語るトップ懇談会）
元.10. 4	紙パルプ分科会
元.10. 9	四国工業研究会・高温学会共催講演会
元.10.26	四国工業技術試験所研究講演会
元.11. 8	四国産業技術懇談会
元.11.16	日本非破壊検査協会第2分科会
元.11.24	四国工業研究会・高温学会共催講演会
元.11.29	四国工業研究会（21世紀を語るトップ懇談会）
元.11.30	複合材料セミナー
元.12. 5	四国技術開発研究会材料加工分科会
元.12.13	四国技術開発研究会バイオ分科会
元.12.14	バイオテクノロジーに関する講演会
元.12.21	四国技術開発研究会システム技術分科会
2. 2. 8	レーザフォトンケミカル講演会
2. 2.14	四国工業研究会（21世紀を語るトップ懇談会）
2. 2.16	四国材料・電子技術研究会講演会
2. 2.20～21	四国工業研究会粉体研究会研修会
2. 3.28	四国ハイテクフォーラム
2. 6. 5	四国工業研究会（21世紀を語るトップ懇談会）
2. 6.22	四国紙パルプ研究協議会総会
2. 7. 5	重要地域技術研究開発研究会
2. 7.24	四国技術開発研究会第4回システム技術分科会
2. 7.31	四国工業研究会講演会
2. 8. 7	高温学会・四国工業研究会共催講演会
2. 8.10	四国技術開発研究会第4回バイオ分科会

年 月 日	名 称
2. 9. 18	新素材委員会
2. 9. 28	四国工業研究会粉体特性研究会講演会
2. 10. 1	四国工業技術試験所研究発表会、技術セミナー（松山）
2. 10. 5	四国技術開発研究会材料・加工分科会
2. 10. 9	重要地域技術研究開発連絡会議
2. 10. 31	ミニ地域技術研究開発連絡会議
2. 11. 1	四国技術開発研究会バイオ分科会（四国農試）
2. 11. 8	四国技術開発研究会システム技術分科会
2. 11. 8	中、四、九州地区公設試験研究機関溶接技術担当者会議
2. 11. 9	四国技術開発研究会材料・加工分科会
2. 11. 27	広域共同研究推進会議（徳島）
2. 12. 3	四国工業研究会粉体特性研究会
2. 12. 7	四国工業研究会・高温学会共催講演会
2. 12. 21	重要地域技術研究開発研究会
3. 1. 17	四国工業研究会講演会
3. 1. 21	糖質工学シンポジウム（徳島）
3. 1. 22	工業技術院集中型移動研究室（徳島）
3. 2. 5	四国工業研究会粉体特性研究会
3. 2. 28	重要地域技術研究開発連絡会議
3. 3. 1	四国工業技術分科会
3. 3. 7	工業技術連絡会議四国地方機械金属部会
3. 3. 12	広域共同研究推進会議
3. 4. 23	四国技術開発研究会研究発表会
3. 6. 20	四国紙ハルプ研究協議会講演会
3. 6. 28	四国工業研究会・高温学会共催講演会
3. 7. 1	四国工業研究会役員会
3. 7. 16	四国工業研究会総会、講演会
3. 8. 1	ハイテクシンポジウム高松'91（高専）
3. 8. 2	四国技術開発研究会システム技術分科会
3. 8. 6	第22回四国粉体特性研究会講演会
3. 9. 4	四国産業技術懇談会
3. 9. 25	四国工業技術試験所研究成果発表会（東京）
3. 10. 11～12	国際シンポジウム「イオン交換体をめぐる最先端の科学」（高松）
3. 10. 18	重要地域技術研究開発連絡会議
3. 10. 25	四国工業研究会講演会
3. 11. 6	四国技術開発研究会材料加工分科会

年 月 日	名 称
3. 11. 14	中国、四国、九州地区公設試験研究機関溶接技術担当者会議（沖縄）
3. 11. 22	四国工業研究会講演会
4. 1. 31	四国工業研究会・高温学会共催講演会
4. 2. 6	四国工業研究会講演会
4. 2. 27	中小企業対策技術「クレーンの振動防止技術に関する研究」研究発表会（高知）
4. 3. 4	第24回四国粉体特性研究会講演会
4. 3. 11	中小企業対策技術「クレーンの振動防止技術に関する研究」研究発表会（佐賀）
4. 3. 12	第2回重要地域技術研究開発連絡会議・ワーキンググループ合同会議
4. 3. 12	第18回四国工業技術分科会
4. 4. 22	四国技術開発研究会講演会
4. 5. 7	宇宙環境利用に関する説明会
4. 5. 21	第8回重要地域技術研究会
4. 6. 26	四国紙パルプ研究協議会平成4年度第1回講演会
4. 7. 1	第19回四国工業技術分科会
4. 7. 23	第25回四国粉体特性研究会講演会
4. 7. 31	平成4年度第1回四国産業技術懇談会
4. 8. 6	第26回四国粉体特性研究会講演会
4. 8. 20	四国工業研究会講演会（バイオテクノロジー）
4. 9. 21	四国工業研究会・高温学会四国支部共催講演会
4. 9. 24	四国工業技術試験所紹介講演会
4. 10. 2	重要地域技術研究開発連絡会議
4. 10. 15	四国工業技術試験所研究発表会（徳島市）
4. 11. 19	第17回中国、四国、九州地区公設試験研究機関溶接技術担当者会議
4. 11. 20	四国紙パルプ研究協議会平成4年度第2回講演会
4. 11. 21	平成4年度工業技術連絡会議化学連合部会第21回紙パルプ分科会（福井県）
4. 11. 30	四国工業研究会講演会（四国材料・電子技術研究会）
4. 12. 4	四国技術開発研究会材料・加工分科会
4. 12. 15	四国工業研究会・高温学会四国支部共催講演会
5. 2. 8	四国技術開発研究会幹事会
5. 2. 26	四国工業研究会・高温学会四国支部共催講演会
5. 3. 3	重要地域技術研究開発連絡会議・ワーキンググループ合同会議
5. 3. 4	第20回四国工業技術分科会
5. 3. 18	工業技術連絡会議四国地方機械金属専門部会
5. 4. 21	四国技術開発研究会発表会
5. 6. 4	四国紙パルプ研究協議会総会、講演会
5. 7. 22～23	重要地域技術研究開発制度「複合材料(FRP)の再利用システム技術」研究成果発表

年 月 日	名 称
5. 7. 26	四国工業研究会定期総会、特別講演会
5. 8. 19	四国工業研究会講演会
5. 8. 25	第28回四国粉体特性研究会講演会
5. 10. 7	四国工業技術研究所研究発表会
5. 10. 13	四国工業研究会・高温学会四国支部共催講演会
5. 10. 29	四国粉体特性研究会
5. 12. 3	四国工業研究会・高温学会四国支部共催講演会
5. 12. 6	重要地域技術連絡会議・ワーキンググループ合同会議
5. 12. 10	海洋バイオ講演会
6. 1. 21	リチウム研究会
6. 2. 22～24	バイオ技術研修会
6. 2. 23	工業技術連絡会議四国地方機械金属専門部会
6. 2. 25	四国工業研究会・高温学会四国支部共催講演会
6. 3. 14	海洋バイオ講演会
6. 3. 22	重要地域技術連絡会議・ワーキンググループ合同会議
6. 3. 23	四国工業技術分科会
6. 5. 9	第14回四国材料科学研究会定期総会、研究会
6. 5. 23	四国紙パルプ研究協議会
6. 6. 23	工業技術連絡会議物質工学連合部会総会
6. 8. 2	第49回四国材料科学研究会
6. 9. 5	ミニ地域技術連絡会議
6. 9. 21	工業技術連絡会議紙ハ分科会
6. 10. 4	海洋開発シンポジウムin高知（移転記念行事）
6. 10. 5	海洋の資源と環境国際シンポジウム（移転記念行事）
6. 10. 6	工業技術院集中型移動研究室
6. 10. 7	工業技術院集中型移動研究室
6. 10. 7	四国工業技術研究所研究発表会
6. 10. 8	STEPバイオセミナー
6. 10. 20	第19回中・四・九公設試接合・表面改質技術担当者会議
6. 10. 27	巡回シンポジウム徳島（移転記念行事）
6. 11. 1～3	第2回メカトロニクスに関する国際会議
6. 11. 7	ミニ地域技術連絡会議
6. 11. 9	工業技術連絡会議中四九機械金属専門部会
6. 11. 14	粉体特性研究会講演会
6. 11. 18	四国材料科学研究会特別講演会
6. 11. 24	技術開発研究事業成果普及発表会（広島）

年 月 日	名 称
6. 11. 28	重要地域技術連絡会議・WG合同会議
6. 12. 2	生分解性プラスチック研究会講演会
6. 12. 6	四国工業技術研究会・高温学会共催講演会
6. 12. 9	海洋バイオ講演会
6. 12. 13	四国技術開発・バイオ打ち合わせ会議
6. 12. 16	巡回シンポジウム愛媛（移転記念行事）
7. 1. 9	四国工業技術研究会講演会
7. 1. 18	分析機器講習会
7. 1. 20	リチウム研究会
7. 1. 23	国立試験機関技術開発研究事業成果普及発表会
7. 2. 13	四国紙パルプ研究協議会20周年講演会
7. 2. 20	海洋バイオ研究会
7. 2. 21	新材料研究会
7. 2. 24	第5回複合材料研究会
7. 3. 1	重要地域技術連絡会議・WG合同会議
7. 3. 2	第22回四国工業技術分科会
7. 3. 10	四国工業研究会海洋バイオ講演会
7. 5. 23～24	工業技術連絡会議第40回機械金属連合部会
7. 6. 19	平成7年度物質工学工業技術連絡会議
7. 6. 21	ミニ地域技術連絡会議
7. 6. 30	四国紙パルプ研究協議会、講演会及び総会
7. 7. 6	海洋バイオ講演会
7. 7. 7	四国工業研究会特別講演会
7. 7. 25	海洋バイオ講演会
7. 7. 27	第1回サイエンスパークセミナー
7. 8. 8	高温高圧流体プロセス技術講演会
7. 9. 6	第31回粉体特性研究会講演会
7. 9. 28	物質工学工業技術連絡会議紙パ分科会
7. 10. 3	第20回中・四・九州地区公設試験研究機関接合・表面改質技術担当者会議
7. 10. 16	四国工業研究会講演会－界面と分離化学－
7. 11. 1	四国工業研究会・高温学会講演会
7. 12. 4～6	イオン交換国際会議
7. 12. 12	四国工業研究会講演会
7. 12. 14	四国工業技術研究所研究発表会
8. 1. 22～24	ソルボサーマル及びハイドロサーマル反応に関するワークショップ
8. 2. 16	四国工業研究会第33回高温学会四国支部講演会

年 月 日	名 称
8. 3. 7	重要地域技術共同研究連絡会議
8. 3. 8	第23回四国工業技術分科会
8. 3. 14	四国地区共同研究推進懇談会
8. 3. 14	ミニ地域連絡会議
8. 5. 25	県内大学、高専、国公立試験研究機関合同研究発表会
8. 5. 29	韓国朴博士工研会講演会
8. 6. 28	四国紙パ研究協議会講演会及び総会
8. 7. 24	超臨界流体に関する講演会
8. 7. 12	四国技術開発研究会
8. 8. 23	四国工業研究会講演会
8. 9. 20	四国工業研究会講演会
8. 9. 26	工業技術連絡会議紙ハルフ分科会
8. 9. 30	四国工業研究会 高温学会講演会
8. 10. 18	四国工業研究会 バイオテクノロジー講演会
8. 10. 23～24	第21回中国・四国・九州地区公設試験研究機関接合・表面改質技術担当者会議
8. 11. 1	融合研所長講演会

4. 6 海外渡航

4. 6. 1 国際会議出席等

目 的	開 催 地	期 間	氏 名
第2回分離技術国際会議	西ドイツ	62. 4. 23～62. 5. 3	加藤 俊作
第5回材料の力学的挙動に関する国際会議	中華人民共和国	62. 6. 1～62. 6. 6	内海 明博
国際会議(I S M C M)	〃	63. 5. 6～63. 5. 14	米田 理史
Advanced Study Institute 国際研究集会	ポルトガル	63. 7. 13～63. 8. 1	廣津 孝弘
日本溶接協会第3回日台溶接技術交流会	台 湾	元. 7. 24～元. 7. 30	勝村 宗英
日韓技術者交流会(T E A M III)	韓 国	元. 8. 8～元. 8. 13	吉田 靖夫
生分解性プラスチックシンポジウム	米 国	元. 4. 9～元. 4. 25	西山 昌史
第5回集合現象に関する国際会議	イギリス	元. 9. 23～元. 10. 4	北村 孝雄
I U P A C第33回高分子国際シンポジウム	カ ナ ダ	2. 7. 8～ 2. 7. 15	西山 昌史
米国繊維学会50周年集会	米 国	2. 8. 17～ 2. 8. 23	小林 良生
第5回日韓技術者交流会	韓 国	3. 8. 29～ 3. 9. 1	吉田 靖夫
第7回分離科学及び技術のエネルギーへの応用に関するシンポジウム	米 国	3. 10. 18～ 3. 10. 27	加納 博文
セルロース国際会議1991年度大会	米 国	3. 11. 30～ 3. 12. 7	細川 純
日欧材料研究交流会議	フランス	4. 2. 15～ 4. 2. 23	北村 孝雄
第11回国際会議 O M A E 1992	カ ナ ダ	4. 6. 8～ 4. 6. 14	小川 洋司
第182回アメリカ電気化学会大会	カ ナ ダ	4. 10. 10～ 4. 10. 20	加納 博文
水中切断技術セミナー	ド イ ツ	5. 2. 11～ 5. 2. 15	小川 洋司
第206回 A C S 国際会議	米 国	5. 8. 20～ 5. 8. 28	西山 昌史
ゾル-ゲル法応用並びに工業化第1回国際会議	ド イ ツ	5. 10. 9～ 5. 10. 15	長瀬 智美
第3回環太平洋高分子会議	オーストラリア	5. 12. 10～ 5. 12. 21	遠藤 貴士
International Marine Bio Technology Conference '94	ノルウェー	6. 8. 7～ 6. 8. 14	小比賀秀樹
第10回記念セルロース会議及び工業展	イギリス	6. 9. 16～ 6. 9. 26	北川 良一
International Workshop on Underwater Welding of Marine Structures	米 国	6. 12. 6～ 6. 12. 11	小川 洋司
第15回国際海藻シンポジウム	チ リ	7. 1. 6～ 7. 1. 18	垣田 浩孝
I S O P E 95及び O M A E 95国際会議	オランダ デンマーク	7. 6. 9～ 7. 6. 26	小川 洋司
第8回ゲルを経由したガラス及びセラミックス合成に関する国際会議	ポルトガル	7. 9. 16～ 7. 9. 26	長瀬 智美
第4回生分解性プラスチック及び高分子国際科学会議	アメリカ イギリス ノルウェー	7. 10. 9～ 7. 11. 7	遠藤 貴士
レーザ等の応用に関する国際会議	米 国	7. 11. 11～ 7. 11. 20	大家 利彦
レーザ等の応用に関する国際会議	米 国	7. 11. 11～ 7. 11. 20	矢野 哲夫

目 的	開 催 地	期 間	氏 名
レーザ等の応用に関する国際会議	米 国	7. 11. 11～ 7. 11. 20	内海 明博
環太平洋国際化学会議	米 国	7. 12. 16～ 7. 12. 24	廣津 孝弘
環太平洋国際化学会議	米 国	7. 12. 16～ 7. 12. 24	加納 博文
環太平洋国際化学会議	米 国	7. 12. 16～ 7. 12. 24	苑田 晃成
第4回強誘電体とメゾスコピック構造国際シンポジウム出席と調査研究	イギリス オーストリア スロバキア	8. 3. 17～ 8. 4. 1	米田 理史
食品及び工業的利用に関する生分解性フィルムに関する国際シンポジウム	韓 国	8. 3. 27～ 8. 4. 1	西山 昌史
イオン交換・理論と応用に関するシンポジウム	中 国	8. 5. 7～ 8. 5. 12	大井 健太
第15回海洋と極地工学に関する国際会議	イタリア	8. 6. 16～ 8. 6. 23	小川 洋司
第2回ホウ酸塩のガラス、結晶及び溶融物に関する国際会議	イギリス	8. 7. 20～ 8. 7. 29	長瀬 智美
第8回国際微生物学会議	イスラエル	8. 8. 17～ 8. 8. 25	福岡 聰
レーザ等の応用に関する国際会議	米 国	8. 10. 13～ 8. 10. 19	矢野 哲夫
レーザ等の応用に関する国際会議	米 国	8. 10. 13～ 8. 10. 19	大家 利彦
水中溶接研究発表会	韓 国	8. 11. 3～ 8. 11. 6	小川 洋司
第3回日韓コンピュータビジョンに関する共同ワークショップ	韓 国	9. 1. 18～ 9. 1. 23	小川 洋司
高出力レーザとその応用に関する国際シンポジウム	米 国	9. 2. 8～ 9. 2. 16	米田 理史

4. 6. 2 在外研究等

氏 名	目 的	期 間	国 名	機 関 名
上嶋 洋	国際研究協力事業に基づく「オイルバーム廃残物等の利用に関する研究」の在外研究実施	62. 12. 7～62. 12. 28	マレーシア	ハーム油研究所
細川 純 松尾 隆吉	国際研究協力事業に基づく「オイルバーム副産物のTMP 化工業試験」の在外研究実施	63. 8. 4～63. 8. 21	〃	〃
上嶋 洋	国際産業技術研究計画に基づく「オイルバーム副産物のTMP 化工業化試験」の在外研究実施	元. 11. 13～元. 12. 2	〃	〃
小林 良生	国際協力プロジェクト推進事業に基づく「かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力」	元. 10. 3～元. 10. 18	中 国	中国科学院 塩湖研究所

氏名	目的	期間	国名	機関名
大井 健太	国際協力プロジェクト推進事業に基づく「かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力」	元. 11. 8～元. 11. 19	メキシコ	メキシコ鉱業振興公社
米田 理史	高密度エネルギービームによる新素材の接合、加工及び表面改質についての研究・調査	2. 5. 15～ 2. 8. 17	カナダ、 米 国	トロント大学 マサチューセッツ工科大学
大井 健太	かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力	2. 9. 10～ 2. 9. 24	中 国	青海塩湖研究所 他
赤松 勲	オイルバーム副産物のTMP 化学工業化試験	3. 1. 14～ 3. 2. 1	マレーシア	ハーム油研究所
田辺 寛之	植物抗病原性発現におけるペクチン質エリクターと植物細胞内因子との間の分子認識に関する在外研究	2. 3. 10～ 3. 3. 9	米 国	ニュージャージー 一州立医科歯科大学
廣津 孝弘	かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力	3. 11. 10～ 3. 11. 20	メキシコ	メキシコ鉱業振興公社(CFM)他
大井 健太	かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力	4. 3. 9～ 4. 3. 13	中 国	青海塩湖研究所 他
加藤 俊作	かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力	5. 2. 25～ 5. 3. 9	メキシコ	メキシコ鉱業振興公社(CFM)他
小川 洋司	水中熱加工技術の自動化に関する在外研究	5. 6. 20～ 6. 4. 4	ドイツ	ハノーバ大学物質科学研究所
大井 健太	マンガン酸化物系材料の構造と機能に関する調査研究	5. 7. 3～ 5. 8. 1	ニュージーランド	ウェリントン大学
加納 博文	かん水中の有価資源回収技術に関する研究	5. 9. 26～ 5. 10. 11	メキシコ	メキシコ塩輸出公社他
加藤 俊作	かん水中の有価資源回収技術に関する研究	6. 1. 27～ 6. 2. 7	メキシコ	鉱物資源局他
加藤 俊作	かん水中の有価資源回収技術に関する研究	6. 4. 5～ 6. 4. 15	中 国	青島化工学院他
大井 健太	かん水中の有価資源回収技術に関する研究	6. 11. 5～ 6. 11. 18	メキシコ	鉱物資源局
加藤 俊作 宮井 良孝	かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力	7. 2. 26～ 7. 3. 9	中 国	青海塩湖研究所 西安分室
福岡 聰	リボ多糖の機能解明に関する 在外研究	7. 9. 19～ 7. 12. 14	ドイツ	ポステル研究所
加藤 俊作	かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力	8. 2. 19～ 8. 3. 2	メキシコ	商工省、鉱物資源局
加納 博文 苑田 晃成 ・田 洋二 高木 憲夫	特異的選択吸着剤の開発と資源・環境材料としての応用の 国際共同研究	8. 3. 16～ 8. 3. 30	ニュージーランド	地熱発電所(リイケイ)ワイテリ大学 IRL研究所、 オタゴ大
大井 健太	かん水中の有価資源回収技術に関する研究	9. 2. 10～ 9. 2. 21	メキシコ	メキシコ鉱業振興局 (CRM)

4. 6. 3 調査・その他

氏名	目的	期間	国名	機関名
西山 昌史	生分解性プラスチックに係わる研究動向調査	元. 4. 9～元. 4. 25	アメリカ	アメリカ化学会 欧州樹脂連合他
北村 孝雄	高性能複合材料のための新しいウイスカの開発に関する基礎的研究	元. 9. 23～元. 10. 4	イギリス ドイツ	オックスフォード大学 西独ユリッヒ原子力 研究センター
上嶋 洋	海水中の炭素循環メカニズム調査研究に関する欧米の研究開発動向等調査	4. 3. 16～ 4. 3. 29	アメリカ フランス ノルウェー	カリフォルニア大学他 アントム海洋研究 所他 トロンハム大学
矢野 哲夫	レーザービームによる高度表面改質技術に関する調査	4. 3. 1～ 5. 3. 31	ドイツ オーストリア フランス イギリス	エランゲン大学レー ザ技術研究所他
小林 良生	ケナフの製紙原料としての利用に関する協議	4. 8. 1～ 4. 8. 12	中 国	中国造紙開発公 司 他
北村 孝雄	資源高度リサイクル利用技術動向調査	4. 10. 24～ 4. 11. 1	フランス ドイツ イギリス	ロームブルーラン 社VW社、マルグ ゼンシャフト社他
小林 良生	チッタゴン新工業団地計画に係る調査	5. 5. 12～ 5. 5. 25	バングラデ シュ	工業省、ジュー ト省
小林 良生	ケフナベース工場建設に伴う計画に関する調査	6. 3. 2～ 6. 3. 11	中 国	中国造紙開発公 司 他
小山 健一	大型エネルギー供給システムに関する技術動向調査	6. 3. 6～ 6. 3. 13	米 国	米国電力研究所 他
小林 良生	チッタゴン地域工業開発計画事前調査	6. 3. 16～ 6. 3. 26	バングラデ シュ	工業省、ジュー ト省
小林 良生	ジュートの製紙原料としての利用に関する調査	6. 9. 17～ 6. 9. 28	バングラデ シュ	ジュート省
山下 雅弘	塩基性多糖類の生合成に関する調査研究	7. 11. 5～ 7. 11. 14	ニュージーランド	オークランド大 学、IRL研究所
和田 英男	ソルボサーマル反応利用に関する調査	7. 12. 2～ 7. 12. 13	ドイツ フランス	ハリ大学・ホル ト大学 カールスルーエ大学
細川 純 北川 良一	タイのキトサン利用技術調査研究	8. 3. 17～ 8. 3. 21	タ イ	タイ国立科学研 究所
北村 孝雄	中華人民共和国における海水利用工業の現状とその動向調査	8. 9. 23～ 8. 9. 30	中 国	国家海洋局天津 海水淡水化総合 研究所

4. 7 客員研究員（海外招へい等）

研 究 題 目	招へい期間	国 名	所属機関	氏 名
オイルバーム廃残物等の利用に関する研究	63. 2. 1～63. 3. 6	マレーシア	バーム油研究所	Mohamad Bin Husin Kamarudin Bin Hassan
オイルバーム副産物のTMP 化工業試験	63. 9. 5～63.10.19	マレーシア	〃	Ridzuan bin Ramli Omar bin Miswan
オイルバーム副産物のTMP 化工業化試験	元. 9.22～元.10.21	マレーシア	〃	Norazman mohd. Said Mohamad Bin Husin
かん水中の有価資源回収技術 に関する研究協力	2. 3.17～ 2. 3.28	中 国	科学院塩湖研 究所	Gang Zhi Peng
かん水中の有価資源回収技術 に関する研究協力	2. 2.27～ 2. 3.23	メキシコ	塩輸出会社	Waltar J. Gomez Ruiz
かん水中の有価資源回収技術 に関する研究協力	2. 3.19～ 2. 3.31	メキシコ	鉱業振興公社	Carlos Oscar Baltazar Parrales
オイルバーム副産物のTMP 化工業化試験	2. 2. 1～ 2. 2. 8	マレーシア	バーム油研究所	Datuk Haji Abdul Halim Hassan
オイルバーム副産物のTMP 化工業化試験	2.11. 7～ 2.12. 6	マレーシア	〃	Ridzuan Bin. Ramli
オイルバーム副産物のTMP 化工業化試験	2.11. 7～ 2.12. 6	マレーシア	〃	Kamarudin Bin. Hassan
高性能複合材料のための新しい ウイスカの開発に関する基 礎的研究	3. 1.30～ 3. 2. 8	ドイツ	耐火物工学研 究所	Tadeusz Rymon Lipinski
高性能複合材料のための新しい ウイスカの開発に関する基 礎的研究	3. 2.16～ 3. 3. 3	カナダ	トロント大学	Tom North
高度分離のための吸着剤の特 性評価技術	3. 9.23～ 3.10. 8	イギリス	リーディング大学	Michael J. Hudson
電気化学反応を利用する認識 分離プロセスに関する研究	4. 1.10～ 4. 1.24	チェコスロ バキヤ	チェコスロバキヤ科 学アカデミー物理 学研究所	Tomas Tethal
マリンバイオロジーに関する 研修	4. 7. 7～ 4. 8. 7	フランス	ナント大学	Ande Bourlier
高機能材料表面の電子顕微鏡 解析	4. 9. 2～ 4.11.30	チェコスロ バキヤ	チェコスロバキヤ国 立溶接研究所	Jan Bosansky
海洋中の有用溶存元素の採取 技術に関する研究	4. 9.18～ 5. 3.18 5. 3.19～ 5. 3.30	中 国	青島化工学院	劉 亦凡
アルミニウムボレートウイス カ強化合金の製造技術に関す る研究	4.10. 1～ 5. 9.30	ノルウェー	産業研究センター	Nina Dahl
電気化学反応を利用する認識 分離プロセスに関する研究	4.11.24～ 4.12. 4	ニュージー ランド	ヴィクトリア大学	Gray R. Burns
海洋生物からの有用物質の分 離と特性の解明	6. 3.18～ 7. 3.17	パキスタン	カラチ大学 HEJ化学研究所	Shaista Perveen

研 究 題 目	招へい期間	国 名	所属機関	氏 名
ラン藻からのリボ多糖の分離 精製構造解析と機能材料への 応用	6. 3. 18～ 7. 3. 17	パキスタン	カラチ大学 HEJRC研究室	Ghiasuddin
微生物由来の中空繊維状キチ ン質の基礎的研究	5. 10. 24～ 5. 11. 3	ノルウェー	トロンハイム大学	Olav Smidsrud
微生物由来の中空繊維状キチ ン質の開発に関する基礎的研 究	6. 9. 29～ 6. 10. 7	ノルウェー	トロンハイム大学	Kjell M. Varum
海洋構造物の現状と将来動向	6. 9. 30～ 6. 10. 8	アメリカ	マサチューセッツ工科大 学	Koichi Masubuchi
製塩工程副産物の利用	6. 12. 9～ 6. 12. 16	中 国	国家海洋局天 津海水淡水化 综合利用研究 所	呂 錚
海洋生物からの有用物質の分 離と特性の解明	7. 3. 11～ 7. 9. 12	パキスタン	カラチ大学 HEJRC研究所	Mohammad Shaiq ALI
フラスクス法による無機機能 材料の合成	7. 10. 31～ 8. 8. 25	中 国	国家海洋局天 津海水淡水化 综合利用研究 所	呂 健 斌
イオン記憶材料の分光学的特 性	7. 12. 1～ 7. 12. 15	ニュージ ーランド	Industrial Research Ltd.	Keith R. Morgan
特異的選択的吸着剤の開発と 資源、環境材料としての応用	7. 12. 2～ 7. 12. 12	ニュージ ーランド	ガイ外野大学	Gary R. Burns
特異的選択的吸着剤の開発と 資源、環境材料としての応用	7. 12. 2～ 7. 12. 14	ニュージ ーランド	ガイ外野大学	Brett Amundsen
環境問題への吸着剤の利用	7. 12. 3～ 7. 12. 11	ウクライ ナ	国立ウクライナ科 学アカデミー	V. Strelko
イオン交換体の合成	7. 12. 3～ 7. 12. 7	イタリ ヤ	University of Perugia	G. Alberti
吸着の物理化学	7. 12. 3～ 7. 12. 7	アメリカ	Texas A&M University	A. Cleartield
膜を通してのイオン輸送	7. 12. 3～ 7. 12. 7	イギリス	University of Glasgow	R. Paterson
希少元素の分離技術	7. 12. 7～ 8. 1. 24	中 国	西安高級高等 学校	潘 征岐
希少元素の分離技術	7. 12. 7～ 8. 1. 24	中 国	西北大学	刘 翊 纶
水熱合成法による結晶構造・ 形態の制御	8. 1. 10～	中 国	Chinese Aca- demy of Sci- ences	向 蘭
水熱合成法による機能性材料 開発に関する基礎的研究	8. 1. 20～ 8. 1. 27	アメリカ	Pennsylvania State Unive- rsity	Rustum Roy
水熱電解合成法による機能性 材料開発に関する基礎的研究	8. 1. 20～ 8. 1. 27	アメリカ	AT&T Bell Laboratory	R. A. Laudies

研 究 題 目	招へい期間	国 名	所属機関	氏 名
ラン藻細胞表層構成物質の機能に関する研究	8. 1.22～ 8.11.16	パキスタン	カラチ大学 HEJRC研究所	Qayyum Adil
微生物による糖生産における糖構造制御に関する研究	8. 2.11～ 8. 5.14	バングラ デシュ	愛媛大学大学 院	Gazi Nurun Nahar Sultana
ゾルーゲル法によるホウ酸塩系機能性薄膜合成の基礎的研究	8. 3.19～ 8. 3.29	ポーランド	University of Mining and Metallurgy	Marian Klisch
マンガン酸化物の表面状態の解析法	8.10. 1～ 8.10. 4	ニュージー ランド	ウイクトリア大学	G. R. Burns
マンガン酸化物の表面状態の解析法	8.10. 1～ 8.10.20	ニュージー ランド	ウイクトリア大学	Burt Nigel
フラックス法による無機機能材料の合成	8.10. 1～ 9. 9.30	中 国	国家海洋局天津海水淡水化 綜合利用研究所	李 慧青
リボ多糖の機能や構造と生物的活性の相関	8.10.16～ 8.10.26	ドイツ	ボーステル研究所 生物物理研究室	Ulrich Saydel
海藻由来糖鎖認識成分の機能解明に関する研究	9. 2.19～ 9. 2.28	イギリス	ボーツマス大学 薬学・生物医 科学部	Dr. David Rogers

4. 8 受 賞

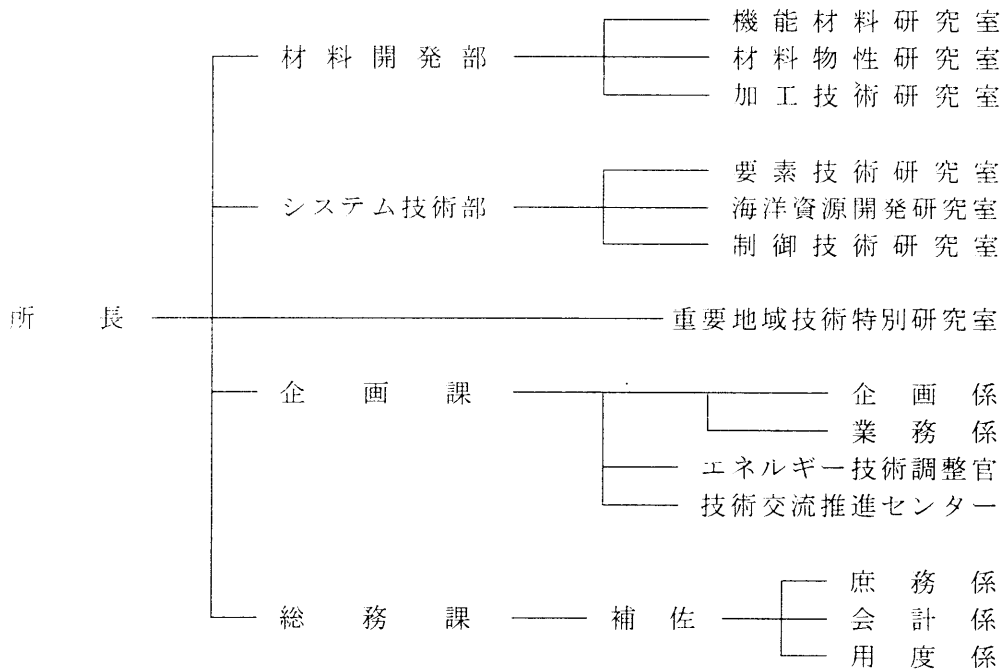
氏 名	賞 名	年月日	受 賞 テ ー マ 名
加藤俊作	工業技術院長賞	1. 6. 9	海水中の微量溶存成分（ウラン等）の採取技術に関する研究
小林良生	科学技術庁長官賞	2. 4. 17	アルギン酸繊維を利用した機能性繊維材料の研究
内海明博	高温学会学術奨励賞	2. 6. 8	レーザー溶射装置の開発
細川 純	環境庁長官賞	3. 6. 5	微生物分解性プラスチックの開発
西山昌史			
大井健太	日本海水学会学術賞	3. 6. 12	海水リチウム採取用無機吸着剤及びリチウム採取に関する研究
勝村宗英	平成4年度岡田奨励賞	4. 5. 28	高エネルギー密度ビームの高度利用技術に関する研究
宮井良孝	日本海水学会技術賞	4. 6. 3	海水微量成分の採取技術
勝村宗英	日本溶射協会表彰	4. 7. 1	協会事業の発展
大家利彦	高温学会学術奨励賞	5. 5. 28	エキシマレーザー加工におけるレーザー誘起プラズマの影響
北村孝雄	科学技術庁長官賞	6. 4. 20	ボレート系ウイスカの開発の研究
矢野哲夫	高温学会奨励賞	6. 5. 27	レーザー熱分解によるSi層を介した窒化ケイ素と純銅の低温接合
小林良生	第3回日本紙アカデミー賞	6. 5. 28	
廣津孝弘	日本海水学会学術賞	6. 6. 8	海水ウランの採取に関する研究
細川 純	工業技術院長賞	6. 6. 17	天然高分子のシート化複合成形技術に関する研究

第 5 章 資 料 集

5. 1 組織の変遷

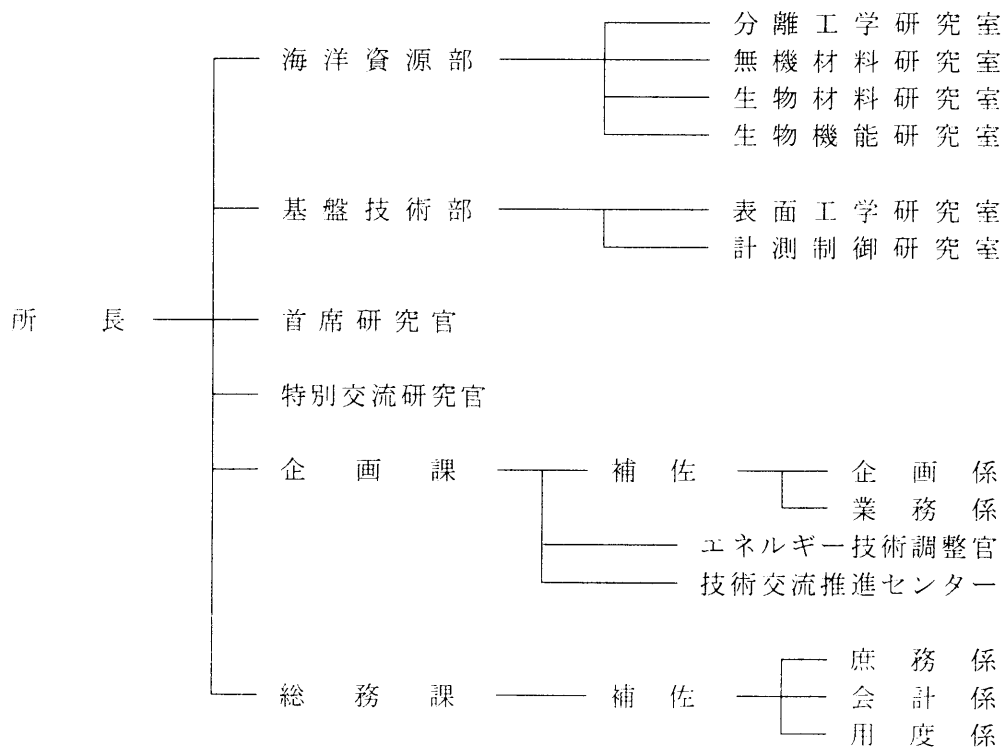
通商産業省四国工業技術試験所

昭和61.7.1 機構改革



通商産業省四国工業技術研究所

平成5.10.1 機構改革



5.2 主な人事異動 (昭和62年6月1日～平成9年3月31日)

年月日	所長	企画課長	総務課長	首席研究官	企画課技術交流 推進センター長
61. 7. 1					
62. 6. 1		加藤俊作			(併) 加藤俊作
63. 1. 1					
63. 8. 1	(7代) 竹盛欣男				
63. 9. 1					(併) 住友 敬
元. 3.20			高木迪宏		
2. 3. 1	(8代) 岩本令吉				
2.10. 1					
2.10.15		榑原実雄			
3. 4. 1			白井安昌		
3. 4.12				勝村宗英	
4. 4. 1					
5. 4. 1	(9代) 小山健一				
5. 8. 1		北村孝雄		榑原実雄	(併) 小林良生
5.10. 1 (組織改正)					
5.12. 1			山田 尚		
6. 4. 1					
7. 4. 1					(併) 勝村宗英
7. 5. 1				細川 純	
7. 6.21	(10代) 木村錫一				
8. 4. 1					
8. 5. 1		細川 純		北村孝雄	
8. 5.11					上嶋 洋
8. 6.30			山崎信一		

5. 4 叙 勲

菅 坡 和 彦	(元 所 長)	昭63年12月	勲四等旭日小綬章	従四位
濱 政 一	(元支所長)	平 3年11月	従五位	
木 村 裕	(元 所 長)	平 4年春	勲四等旭日小綬章	
三 木 和 之	(元化学部長)	平 7年春	勲四等旭日小綬章	
山 口 清 吉	(元総務課長)	平 8年春	勲五等瑞宝章	

5. 5 研究題目一覧（昭和62年度～現在）

研究題目	年度	予算(千円)
特別研究		
レーザによる非金属の溶射に関する研究	昭59～昭62	46,026
バクチン含有排水の処理技術に関する研究	昭60～昭63	67,516
FRP船廃船処理技術に関する研究	昭60～昭63	65,297
マグネシウムパイロボレート繊維に関する研究	昭62～平2	40,831
ウラン及びトリウム用高性能吸着剤の開発に関する研究	昭62～平4	108,162
オイルハーム副産物のTMP化工業化試験	昭62～平2	18,558
酸性多糖類による機能性シート材料に関する研究	昭63～平3	40,091
超小型アクティブマスダンパーによるロングアーム制御に関する研究	平元～平5	48,105
クレーンの振動防止技術に関する研究	平元～平3	19,088
かん水中の有価資源回収技術に関する研究協力	平元～平8	19,596
再生紙工場排水の処理技術に関する研究	平2～平4	51,351
ウイスカの複合化特性に関する研究	平3～平6	57,242
アルミニウムボレートウイスカ強化合金の製造技術に関する研究	平4～平6	16,522
天然高分子の複合化によるベツ甲原料の転換技術の開発	平4～平6	15,943
軽元素同位体の分離・採取用吸着剤の開発に関する研究	平5～平9	71,396
海洋石油分解微生物の固定化技術の油浄化に係る微生物生態系の解析技術に関する研究	平5～平9	63,667
水中プラズマ加工技術の高度化に関する研究	平6～平9	40,748
塩基性多糖類の生合成制御技術に関する研究	平7～平11	28,706
指定研究		
サンシャイン		
海洋温度差発電システムに関する基礎研究（深海係留の研究）	昭57～平元	70,278
ニューサンシャイン		
天然高分子の超微粒子化成形法に関する研究	平5～平8	36,500
太陽光発電システムの解析評価	平5～平8	16,587
重要地域技術		
複合材料の再利用技術システム	昭63～平4	117,894
高機能海洋部材等の高エネルギービーム複合加工技術	平5～平9	141,414
機械部品の高機能表面処理技術		
先導的一般地域技術		
キチン質の利用に関する研究	昭62～平1	10,431
溶射プロセスの高度化に関する研究	平2～平4	9,414
海洋多糖類長繊維の高機能化技術に関する研究	平5～平7	10,555

研 究 題 目	年 度	予 算 (千円)
生体機能応用		
細胞表層と多糖の相互利用による分子認識の研究	昭63～平 3	24,963
地球環境技術		
微生物分解性プラスチックの開発	平 2～平 4	31,687
大 プ ロ		
高機能化学製品等製造法 (有用物質の探索・精製等に係わる技術－糖複合体の抽出・精製技術) (有用物質の探索・精製等に係わる技術－有用糖複合体の探索技術)	昭63～平 5	50,718
レーザ援用イオンビーム技術の評価	平 2～平 5	34,709
産 技		
高機能化学製品等の製造法 (有用糖複合体の探索・抽出・精製技術)	平 6～平 8	29,945
経常研究		
酸性多糖類の利用化研究	昭60～昭62	1,200
超音波による水中形状認識の研究	昭61～昭62	2,000
微生物生体膜における物質移動の研究	昭62	700
分解性制御シートの製造研究	昭62～平元	43,000
白色腐朽菌によるリグニンの生分解の研究	昭62～平元	2,700
チタニアの細孔制御と高機能化研究	昭62～平元	3,200
有機金属錯体の合成及び磁気特性の研究	昭62～平元	3,800
センサ機能材料の研究	昭62～平元	4,900
ロングアームサーボ機構の制御の研究	昭63	1,500
海洋構造物の熱加工の研究	昭63～平 2	4,300
海洋構造物の熱加工の研究	昭63～平 2	4,300
超状態におけるバイオマスの物性の研究	平 2	1,000
水中マニピュレータの振動制御の研究	平 2	1,200
機能性シートのための糖質素材の研究	平 2	976
ラジカル性ポリマーの合成と磁気特性	平 2～平 3	3,300
微生物産生糖類の構造と物性の研究	平 2～平 4	4,300
結晶成長の制御技術	平 2～平 5	6,600
天然素材の微粒子複合による材料化の研究	平 3～平 4	6,500
水中熱加工システムの知能化研究	平 3～平 5	4,000
非熱平衡場における高機能化表面層形成の研究	平 3～平 6	7,950
海洋有機質資源の高度利用の研究	平 4	1,000
非線形振子を有するシステムの動的制御の研究	平 4～平 7	7,290

研 究 題 目	年 度	予 算 (千円)
構造制御多糖類の生産と物性の研究	平 5	1,800
ウラン吸着剤の構造・機能相関	平 5～平 7	9,050
ゾル・ゲル法によるホウ酸塩系機能材料合成の研究	平 6	1,500
海洋生物機能発現物質の特性の研究	平 6～平 7	3,600
特殊環境下でのレーザ加工	平 7～平 9	4,000
海洋性多糖類による炭酸カルシウム結晶成長制御の研究	平 8～平10	2,000
量子化学計算に基づく材料の設計・評価	平 8～平11	2,000
フラックス法による機能性粉体の合成	平 8～平12	500
水熱法による結晶性ホウ酸塩の合成	平 8～平11	1,000
海洋作業機械の動的制御のための基礎的研究	平 8～平11	2,000
科学技術振興調整費重点基礎研究		
視覚認識処理に関する基礎的研究	昭62～昭63	9,074
高性能複合材料のための新しいウイスカの開発に関する基礎的研究	平元～平 2	8,931
電気化学的挿入・抽出反応を利用する新規な認識分離 プロセスに関する研究	平 3～平 4	8,494
微生物由来の中空繊維状キチン質の開発に関する基礎的研究	平 5～平 6	8,756
ゾル・ゲル法によるホウ酸塩系機能性薄膜合成の基礎的研究	平 7～平 8	6,400
界面現象を利用したフロンティアセラミックスの 設計と創製に関する研究	平 7～平 9	33,802
海藻由来糖鎖認識成分の機能解明に関する基礎的研究	平 8～平 9	2,000

編集後記

四国工業技術研究所は創立30周年を迎えるに際して、記念事業としてインテリジェントパーク内の研究所群と共同の研究所公開、及び「海洋水圏からの新しい工学」に関する国際シンポジウムを予定している。この他にさらに30周年記念誌の編集・発刊を行うべきかどうか議論された。しかし当研究所のこの10年間の環境の変化は、所の名称変更や立地場所の移転、所掌業務の変更を含んで大きく変革しており、やはりここで記念誌を作成すべきだとの結論になった。

当研究所はこの10年間で大きく変革したが、まだ改革途上にある。現在、21世紀をにらんだ国家組織のあり方の見直しに関連して、国立研究所とはどうあるべきかとの論議が政府で行われている。我々研究所も、21世紀の発展に寄与する国立研究所、研究方向について真剣な模索を行い、研究体制も自ら改革する必要があることをこれほど叫ばれている時期はない。これらの改革に際して過去の歴史から学び、正しい方向を選択するために、10年史、20年史に引き続き、30年史を編集・発刊しようと決意した次第である。

それに伴い、30年史編集委員会が設置された。メンバーは次の通りである。

委員長 加藤俊作

委員 勝村宗英、北村孝雄、小縣裕持、坂根幸治、小比賀秀樹、金倉博文

発行は30周年記念日（平成9年6月1日）を目途にしたが、諸般の事情のため4ヶ月の遅れをもって発行にこぎつけた。この遅れについては深くお詫びを申し上げる。

本誌の完成は、公務多忙の中で終始熱心に御尽力いただいた編集委員、各章や各パートのそれぞれの原稿を頂いた執筆者の方々の協力のたまものであり、関係各位に深甚の謝意を表したい。さらに、工業技術院長、この10年間の歴代の所長にそれぞれ祝辞、序などを頂いて巻頭を飾ることができたことについて深く感謝申し上げます。また、本記念誌発行に際して種々の援助を頂いていた関係諸機関、関係諸企業の皆様には心よりの感謝を申し上げます。

なお、研究業績などは平成9年3月31日までにさせていただいた。短期間の編集なので、誤字、誤謬もあると思うが、どうかご容赦を頂ければ幸いです。

平成9年9月吉日

企画課長 細川 純

